



かもいな進路だより

熊本県立かもと稲田支援学校
進路通信 後期号
令和7年12月23日(火)発行
文責:進路指導部

仕事ドキドキ

小学部5、6年生は修学旅行でキッザニア福岡を訪れ、様々な仕事にチャレンジしてきました。体験できるアクティビティは、なんと70種類！これまでの校外学習で訪れたことのある警察署や消防署の仕事から、生活に身近な病院、バスの運転手、回転寿司、そしてアニメーターやマジシャンまで。お仕事って、たくさんあるね。今回のお仕事体験の画像を紹介しながら将来の生活に必要な力や学校での取り組みの様子を併せて書いていきます。

★まずは好きなことにチャレンジ！：意欲的に取り組む、経験を積む



好きなことに取り組む時は、きついなんて思いませんよね。好きこそ物の上手なれ！上手にならなくても、どんどんチャレンジして、いろいろな思いを持つだけで最高です。学校では、興味の高いこと、得意なことを最大限に活用して、学ぶ意欲を高め、他の活動へ広げていっています。

★本物そっくりなユニフォームを着たよ：身辺自立（着替え、手洗い、排泄など）



働くために、身支度は重要です。仕事内容によっては、作業服やマスク、手袋等を着用します。できることが増えると、それだけ活動の幅が広がります。学校では、日常生活の指導で、身辺自立について、毎日継続して取り組むことで、支援が減り、できることが増え、本人の自信にも繋がっています。

★一緒に頑張ったよ：挨拶、協力、ルール・マナーを守る、コミュニケーション



自分の役割に責任を持ち頑張ることは素敵なことですが、大変な時に支えとなるのは一緒に働く仲間です。他者と気持ち良く関わることができると、繋がりが深まります。学校では、他者に合わせたり、協力したり、自分の思いを伝えることができるようコミュニケーションの学習をしたりしています。

★役割を果たすために：やり遂げる気力・体力



1つの体験アクティビティにかかる時間は20～30分。立ちっぱなしの仕事も多く、ついつい座り込んでしまう人も。お仕事はもっと長い時間で毎日続きます。体力もメンタル力もつけていきたいですね。学校では、体育、遊びや日生の時間に、様々な運動を行い、体力作りに取り組んでいます。



役割を果たしたら：役割に対する報酬、自信、役立つ喜び



仕事を終わると、お給料「キッズ」がもらえます。キッズは交換所でグッズと交換したり、園内のバス賃に使ったりできたそうです。次の仕事のやる気に繋がりますね。学校では、係活動や自発的なお手伝いに感謝の言葉を伝え、自己有用感や自己肯定感を持つことができるようにしています。



仕事を選び、新しいチャレンジを！：好きなことを増やす、自己選択



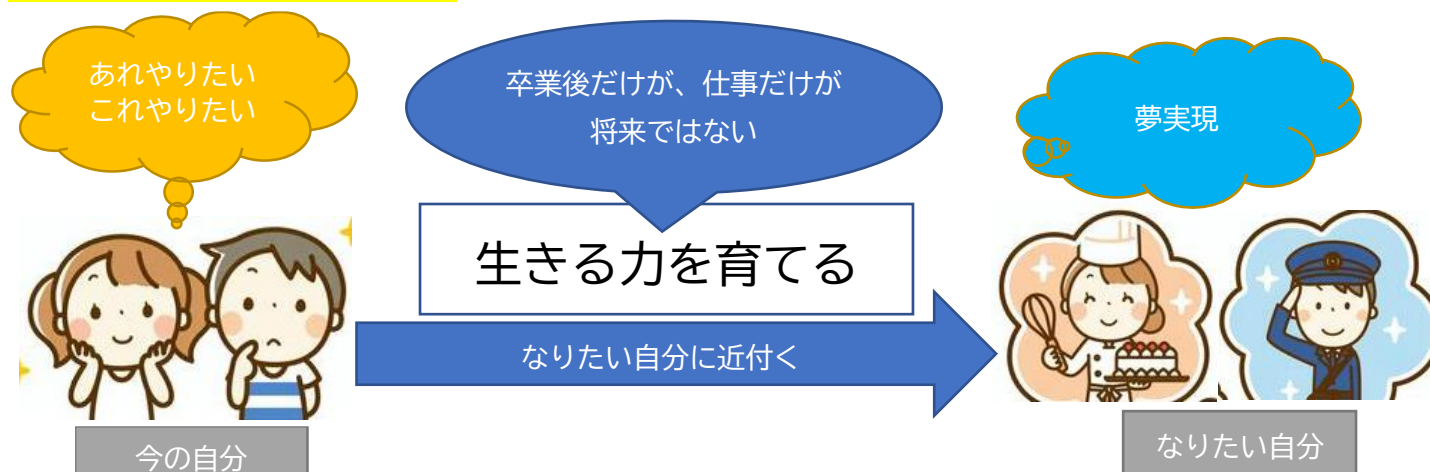
最初に選んだ仕事とは全く違うジャンルの仕事にもチャレンジ！どちらも楽しかったそうです。様々な実体験により、興味関心が広がり、自分の好きなことや得意なこと、苦手なことなどの自己理解も進みます。学校でも、選択肢から自分で選ぶ機会を設け、様々な体験を積み重ねています。

夢ワクワク

キッザニアではいろいろな体験に触れ、夢（将来の選択肢）を増やすことができたと思います。これは、進路を考える上で大切なことです。具体的に体験することで、そこにはいろいろな思いが生まれ（やってみてやっぱり楽しいとか、自分に向いている向いていないとか、努力も必要かなとか等）、本人なりに納得し自分で選ぶようになります。キッザニアに出かけなくても、マックでハンバーガー作り体験、イオンモールでお仕事体験等あります。お家でお料理したり、お掃除したりと一緒に家事を行うのもイメージを広げるお仕事体験ですよ。

今からコツコツ、コツコツが勝つコツ

最初に、将来の生活で必要な力と書きましたが、本当のところ将来必要なことは今でも必要なんですよね。今したいことができるように、今日よりも明日が少しでもより良く生きられるようにと小学部から毎日様々な取り組みを続けることで、それぞれが自分らしく生きていくために必要な能力や態度が育っていきます。その延長線上に高等部進学や就労等の進路があるのです。



そのため、学校だけでなく、家庭でも取り組むことが大切だと考えます。学校と家庭一緒に、子どもの成長を支えていきましょう。